

分野別目標及び目標値について

1 分野別目標の考え方

目標は、第 2 次健康日本 2 1 旭川計画と国の健康日本 21（第三次）の指標を勘案して、設定します。

第 2 次健康日本 2 1 旭川計画	
【分野名】	取組目標
栄養 食生活	<ul style="list-style-type: none"> 適正体重を維持する人を増やそう 栄養成分表示を参考にし、バランスのとれた食事をする人を増やそう 朝食を摂る人を増やそう
身体活動 運動	<ul style="list-style-type: none"> 意識して歩くなど身体活動を増やそう 運動を楽しみ積極的に身体を動かそう
休養 心の健康 づくり アルコール	<ul style="list-style-type: none"> ストレスとの上手なつきあひ方と解決法を身につけよう 適切な休養を確保しよう 飲酒の量を知らそう 未成年者の飲酒をなくそう
歯の健康	<ul style="list-style-type: none"> 歯と口の状態に適したセルフケアと定期受診で歯の喪失を予防し、BQ20 を目指そう 歯や口の機能を放置せずに、かかりつけ歯科医に相談し、歯の健康維持のコツを身につけよう 生活習慣の改善と歯質の強化で、子どものむし歯を予防しよう
たばこ	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙が及ぼす健康への影響を減らそう 妊婦中及び産後の喫煙をなくそう 未成年者の喫煙をなくそう
糖尿病 生活習慣 びん	<ul style="list-style-type: none"> 自分の健康状態をチェックし、健康づくりに取り組もう 糖尿病の原因となる脂質異常症、高血圧などにつながる生活習慣を改善しよう 糖尿病につながる生活習慣を改善しよう



健康日本 21（第三次）推進のための説明資料

第 4 章 目標の設定 P.17~

① 適正体重を維持している者の増加（肥満、若年女性のやせ、低栄養傾向の高齢者の減少）

指標	B M I 18.5 以上 25 未満（65 歳以上は B M I 20 を超え 25 未満）の者の割合（年齢調整値）
データソース	国民健康・栄養調査 ※20 歳以上
現状値	60.3%（令和元年度）
ベースライン値	- %（令和 6 年度：令和 6 年国民健康・栄養調査予定）
目標値	66%（令和 14 年度）

※現状値は年齢調整していない値

体重は、性・年齢で差が見られるため、その特徴を踏まえ、〔1〕20~60 歳代男性の肥満者（B M I 25 以上の者）の割合の減少、〔2〕40~60 歳代女性の肥満者の割合の減少、〔3〕20~30 歳代女性のやせの者（B M I 18.5 未満の者）の割合の減少、〔4〕低栄養傾向（B M I 20 以下）の高齢者（65 歳以上）の割合の減少を目指すこととし、令和 14（2032）年の目標値を以下のとおり算出した。

〔1〕については、平成 22（2010）年から平成 25（2013）年までは減少していたが、平成 25（2013）年から令和元年（2019）年は増加していた。その状況も踏まえ、平成 25（2013）年から令和元（2019）年までの推移から、trend-analysis ツールを用いて将来推計を実施した上で、目標値を設定した。また、〔2〕~〔4〕については、平成 22（2010）年から令和元（2019）年までのそれぞれの割合の推移から、trend-analysis ツールを用いて将来推計を実施した上で、目標値を設定した。

2 指標（目標値）の考え方

- 国の指標を勘案し、市で入手可能な数値データを使用
- 基準値は、直近で収集可能なデータ
- 目標値は、国の数値を参考とし、国の数値と基準値が大きく乖離しているデータについては、国の指標における 2 次計画と 3 次計画の増加率等を踏まえて設定。

国：健康日本 21（第三次）推進のための説明資料

② 運動習慣者の増加

指標	運動習慣者の割合（年齢調整値）
データソース	国民健康・栄養調査 ※ 1 回 30 分以上の運動を週 2 回以上実施し、1 年以上継続している者の割合を集計
現状値	28.7%（令和元年度） ※20~64 歳：男性 23.5%、女性 16.9% 65 歳以上：男性 41.9%、女性 33.9%
ベースライン値	- %（令和 6 年度：令和 6 年国民健康・栄養調査予定）
目標	40%（令和 14 年度） ※20~64 歳：男性 30%、女性 30% 65 歳以上：男性 50%、女性 50%

※現状値は年齢調整していない値

第 3 次健康日本 21 旭川計画 記載例

	指標	基準値		目標値
		令和 6 年度	令和 4 年度	
①日常生活における歩数の増加（1日歩数の平均値）	日常生活における歩数（男性20~64歳）			8,000歩
	日常生活における歩数（女性20~64歳）			8,000歩
	日常生活における歩数（男性65歳以上）	1)		6,000歩
	日常生活における歩数（女性65歳以上）			6,000歩
②運動習慣者の増加 （1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者の割合）	運動習慣者（男性20~64歳）		17.3%	30%
	運動習慣者（女性20~64歳）	2)	8.1%	20%
	運動習慣者（男性65歳以上）		25.7%	40%
	運動習慣者（女性65歳以上）		12.9%	30%

現状値+10%
分かりやすい
数字としている

基準値が大き
く下回ってい

国の目標値に
近づけるよう設定

3 分野別目標及び目標値

別紙一覧のとおり

4 目標値の達成状況の評価

4段階評価から5段階評価に変更し、基準値から5%以上の増減により改善又は悪化の評価を行います。

◆ 第2次計画総合評価

判定区分	判定基準
◎	総合評価値が目標値を達成しているもの
○	総合評価値が目標値に向かってベースラインより良く(変わりなしを含む)なっているもの
×	総合評価値がベースラインより悪くなっているもの
—	ベースライン設定,又は中間評価以降,新たなデータがないもの

◆ 第3次計画

判定区分	判定基準
A (達成)	直近値が目標値を達成しているもの
B (改善)	直近値が目標値に向かってベースラインより5%以上改善しているもの
C (維持)	直近値がベースラインから5%未満の変化であるもの
D (悪化)	直近値がベースラインより5%以上悪化しているもの
E (評価困難)	評価困難 新たなデータがないもの